PRESS RELEASE
報道関係者各位

2012 年 9 月 20 日
株式会社 コーチ･エィ

コーチ・エィ、
「駐在員リーダーシップ・アセスメント」を開発
～日・英・中 3 か国語で、日系企業の「グローバル人材の開発」推進をサポート！～

株式会社コーチ・エィ（東京都千代田区、取締役社長：鈴木義幸）は、海外に赴任する駐在員の現地でのリーダーシップの発揮状況を可視化するアセスメント、「駐在員リーダーシップ・アセスメント」を開発。2012 年 10 月より日本語、英語、中国語の 3 か国語で提供をはじめます。

■ 海外駐在員の「リーダーシップ発揮状況」と「職場の活性度」を可視化

「駐在員リーダーシップ・アセスメント」は、駐在員リーダーに求められる以下の領域について、現地の上司や部下、同僚から 360°フィードバックをとるもの。リーダーシップ・スコアを偏差値として算出するほか、職場の活性度も同時に測定します。

ビジョンを伝える力	**信頼基盤を築く力**	**戦略を推進する力**
関係性を構築する力	**個人の状態**	**職場の状態**
異文化に適応する力	**駐在員のミッションを推進する力**	

■ グローバル人材育成にむけた「タレントマネジメント」への活用

本アセスメントは、既に国内外のリーダー2 千人が実施している「リーダーシップ・アセスメント」に、海外駐在員に特化した「異文化に適応する力」と「駐在員のミッションを推進する力」に関する質問項目を追加したもの。企業のグローバル人事部担当者からは、以下の活用について期待されています。

① グローバル人材のタレントマネジメント
② 海外拠点の職場状況の把握
③ リーダーシップ開発のためのツール

■ 海外赴任の「駐在前」から「着任後」まで、コーチをつける

コーチング研究所（*）が日系企業の海外拠点を対象に行ったアンケートからは、海外着任後の教育的サポート体制が整っていないことがわかりました（別紙参照）。コーチ・エィでは、定期的に行うリアルタイム・サーベイ ™ とコーチングの組み合わせにより、海外駐在員が新天地での新たな役割にスピーディに適応し、パフォーマンスを発揮するプロセスをコーチするリーダー開発システムの構築を日系企業に提唱しています。

◆「駐在員リーダーシップ・アセスメント」サービス概要

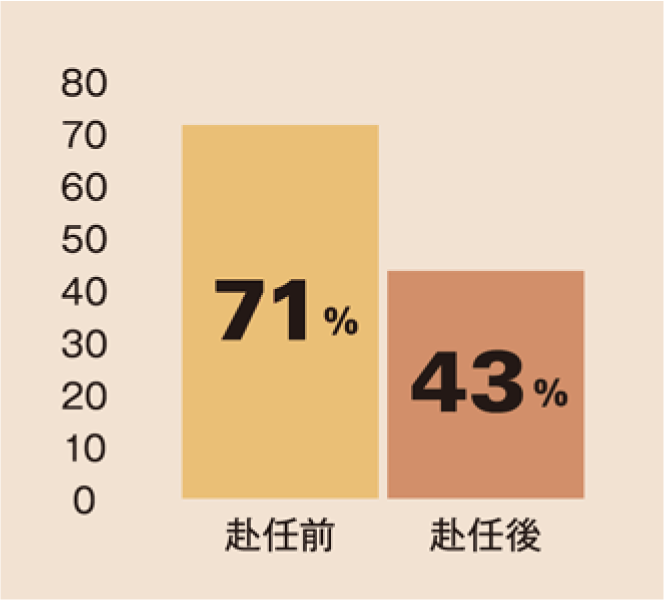
開　始:	2012 年 10 月 1 日
対　象:	海外駐在員
内　容:	日本語、英語、中国語による駐在員のリーダーシップに関するアセスメント

本件に関するお問合せ：株式会社コーチ･エィ　広報室　 大谷／市川
TEL: 03-3237-8050　FAX: 03-5275-0737　email: tm_pr@coacha.com
URL: http://www.coacha.com/

参考資料

■海外駐在にあたり教育を受けているか？

（回答社数：75 社）



（2012 年 9 月　コーチング研究所調べ）

***コーチング研究所 LLP について**

コーチング研究所 LLP は、株式会社コーチ・エィの出資によって発足した、組織の「人」の関係性に着目したリサーチ実施機関。コーチ・エィが培ってきた組織へのコーチング実績を元に、リーダーが現状を受け止め、未来に向けて持続的に成長を続ける組織構築を目指す。